

地域計画

策定年月日	令和7年3月25日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	唐津市 (41202)
地域名 (地域内農業集落名)	佐志 (佐志)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	91.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	86.8 ha
② 田の面積	66.6 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	25.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

本地域は平坦部の水田は集落営農法人を中心に主食用水稻、WCS用稲の生産・管理がなされており、中畔除去による広区画化や排水改善に取り組み、裏作で麦が生産されている。農地は中山間部にも多く存在し、個別農家により、田では主食用水稻、畑地では野菜や果樹等が生産されている。 平坦部の田の大半は集落営農法人に利用権設定され集約化済みとなっており、ジャンボタニシによる稚苗の食害やWCS用稲の雑草対策が課題となっているほか、資材高騰など昨今の情勢によって集落営農法人の経営が厳しい状況となっており、法人構成員外に対して借地料を支払うことが難しくなっている。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当該地域の水田の集落営農法人及び個別農家による水稻生産と畑地の野菜等生産は、現在的方式で現耕作者が引き続き行うが、水田における集落営農法人は構成員の高齢化で存続が懸念される状況であり、法人で守ることができる農地は平坦部の水田に限定されつつあり、経営は非常に厳しい状況となっている。 集落営農法人の経営状況を踏まえた農地の賃貸借契約の見直しに対する理解を求め、法人構成員外の農地所有者にも集落営農に参画してもらって、これまでの地代相当を担保するとともに、農地所有者側へも法人経営の後継者を探していけるような仕組みの検討を進め、移行していくことを喫緊の課題として進めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
離農や規模縮小のタイミングで、現在の担い手への農地の集積・集約化を行い、並行して担い手の農作業に支障がない範囲で農地利用者による農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	45	%	将来の目標とする集積率
			48 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手となる農家を中心に集約化を進め、目標集積率の達成を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
平坦部における水田の大半は集落営農法人に利用権設定され集約化されており、今後もこれを維持していく。 畑については、個別農家によって休耕地が荒廃しないよう現状を維持しながら、受け手を探していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
田については集落営農法人へ概ね利用権設定済であり、今後も更新時等に活用していく。 畑については個別農家の判断により可能であれば活用する。
(3)基盤整備事業への取組
多面的機能支払事業、中山間地域等直接支払事業を活用し、共同活動によって農業生産活動の継続に努めるとともに、水路・農道等の計画的な機能回復・改善に努める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
田については集落営農法人による取組を維持しながら、法人構成員外の農地所有者が集落営農に参画して法人経営の後継者を探していけるような仕組みの検討を進め、移行していく。 畑については個人で維持管理しながら耕作者の確保を図る。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
田は集落営農法人により管理できており、他の支援サービスの活用予定はない。畑についても現状では農作業委託の活用予定はない。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

⑩地域計画及び目標地図の変更が必要となる場合は、適宜協議の場を設置することを基本とするが、住民負担の軽減を図るため、集落営農法人の会議を活用して変更案の内容協議や意見の取りまとめを行うなど、簡易な方法による協議を行うことができるものとする。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農		水稲	37.6 ha	0 ha	水稲	35.8 ha	0 ha	1	
認農		水稲	1.1 ha	0 ha	水稲	2.8 ha	0 ha	2	
認農		水稲 野菜	ha	0 ha	水稲 野菜	1.2 ha	0 ha	3	
認農		水稲	0.8 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	4	
認農		水稲 野菜	ha	0 ha	水稲 野菜	0.8 ha	0 ha	5	
認農			ha	0 ha		0.7 ha	0 ha	6	
認農		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	7	
認農			ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	8	
認農		水稲	1.4 ha	0 ha	水稲	1.4 ha	0 ha	9	
利用者		水稲 野菜	1.3 ha	0 ha	水稲 野菜	1.1 ha	0 ha	10	
利用者			ha	0 ha		0.6 ha	0 ha	11	
利用者		野菜	0.5 ha	0 ha	野菜	0.5 ha	0 ha	12	
利用者			1 ha	0 ha		1 ha	0 ha	13	
利用者			0.4 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	14	
利用者		野菜	0.4 ha	0 ha	野菜	0.4 ha	0 ha	15	
利用者		水稲 野菜	0.3 ha	0 ha	水稲 野菜	0.3 ha	0 ha	16	
利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	17	
利用者			ha	0 ha		0.6 ha	0 ha	18	
利用者		水稲	1.1 ha	0 ha	水稲	1.1 ha	0 ha	19	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	20	
利用者			ha	0 ha		0.9 ha	0 ha	21	
利用者		水稲 野菜	ha	0 ha	水稲 野菜	0.6 ha	0 ha	22	
利用者		水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	23	
利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	24	
利用者			ha	0 ha		0.6 ha	0 ha	25	
利用者		水稲	0.4 ha	0 ha	水稲	0.4 ha	0 ha	26	
利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	27	
利用者		水稲	0.3 ha	0 ha	水稲	0.3 ha	0 ha	28	

利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	29	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	30	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	31	
利用者			0.4 ha	0 ha		0.4 ha	0 ha	32	
利用者			ha	0 ha		0.6 ha	0 ha	33	
利用者		水稻 野菜 果樹	0.2 ha	0 ha	水稻 野菜 果樹	0.2 ha	0 ha	34	
利用者		水稻	ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	35	
利用者			ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	36	
利用者		水稻 野菜	0.4 ha	0 ha	水稻 野菜	0.4 ha	0 ha	37	
利用者			0.2 ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	38	
利用者			0.3 ha	0 ha		0.3 ha	0 ha	39	
利用者			ha	0 ha		0.5 ha	0 ha	40	
利用者		水稻 野菜	ha	0 ha	水稻 野菜	0.4 ha	0 ha	41	
利用者		水稻	0.2 ha	0 ha	水稻	0.2 ha	0 ha	42	
利用者		水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	43	
利用者		水稻 野菜	ha	0 ha	水稻 野菜	0.1 ha	0 ha	44	
利用者		野菜	0.1 ha	0 ha	野菜	0.1 ha	0 ha	45	
利用者			0.2 ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	46	
利用者			0.2 ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	47	
利用者		水稻	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	48	
利用者		果樹	0.4 ha	0 ha	果樹	0.4 ha	0 ha	49	
利用者		水稻 野菜	0.4 ha	0 ha	水稻 野菜	0.4 ha	0 ha	50	
利用者			ha	0 ha		0.2 ha	0 ha	51	
計			52.5 ha	0 ha		60 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。